

広報
9月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 赤染清康
編集 広報部



「秋空とすすき」

〈 主 な 内 容 〉

時の視点	千代田支部納涼会 千代田支部長 近藤正彦	12
海外市況について	山手支部・家族従業員慰安会開催	
日商岩井紙パルプ(株) 東京製紙原料部 小嶋辰矢	山手支部 篠田定義	12
時の話題	文京支部納涼会 文京支部長 齋藤浩二	13
静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会	組合員の広場	
製本工組との古紙関係協議会	私のゴルフ人生 千代田支部 名古屋勝彦	13~15
東京返本加工協同組合 第50回 通常総会開催	組合事業紹介・事業部	15
就任の挨拶 総務部長 坂内大介	7~9 共同購入について 共同購入委員会	15~16
〃 直納部副部長 齋藤浩二	支部スケジュール	16
清風会研修会及び納涼会 事務局	お知らせ	
直納部委員会及び納涼会 事務局	「10月会議・催事予定」「古紙価格」「住所変更」[訃報]	16~17
組合主催ゴルフコンペ開催	会議概要 〔6月・7月〕	17~24
青年部幹事長 田中淳一	広報誌 表紙写真募集の件 広報部	24~25
青年部親睦旅行&ゴルフ 青年部 梨本竜範	編集後記 広報部副部長 宮内啓悟	25
支部便り	組合総合名簿の協賛広告について	25
城南支部納涼会 城南支部 千田信治	広告	26~28

時の視点

海外市況について

日商岩井紙パルプ(株)

東京製紙原料部 小嶋辰矢

中国元の切り下げにより、相対的な輸出競争力の低下や、新たな通貨安戦争勃発への懸念から台湾ドルや韓国ウォン等アジア通貨が安く売られたため、対ドルで数年来の安値をつけている。その震源地である中国の2015年度GDP成長率は、5～6%台に落ちると噂され不安が広がったが、理文製紙、榮成紙業、安徽山鷹など大手製紙メーカーの増産発表が相次ぎ、周囲の不安も何処吹く風といったところだ。

しかし信頼性があるデータとしてよく挙げられる中国の電力消費量増加率は、昨年の3.8%に対して、今年は1.3%と鈍化。鉄道貨物輸送量の増加率も、昨年の3.2%から15年1～6月でマイナス10.17%と大きく落ち込んでおり、実態は鈍化していると見ていいだろう。

それにも関わらず2015年度1～7月までの中国の古紙輸入量は前年比99%とほぼ横ばい(図1)、日本からの輸入も1～6月では100%とほぼ横ばいとなっており、引き合いの強さが伺える(表1)。

一方で数量を落としているのは韓国、台湾である。とりわけ韓国はMERSの影響で紙・板紙が消費減となり、古紙回収の減少も招いている。6月の韓国国内古紙は約\$20/MT上昇、新聞古紙が21%アップの170ウォン(17円/kg)、段ボール古紙は160ウォン(16円/kg)と33%もアップした。また急激なウォン安の影響により輸入意欲は低調、日本からの韓国向け古紙輸出も昨年比4割に留まっている。一時はJMIX輸出量の15%を占めていたが、財務状態が苦しいメーカーが複数出て来ており、昨年までのような力強さは今後期待出来ないだろう。

不安視される中国だが、景気刺激策を次々と打ち出しており、中国政府は7月より古紙利用率70%以上の段ボール原紙、白板、印刷筆記用紙、脱墨パルプにつきVAT(17%)の50%還元を実施。元安の追い風もあり、年間17万トン程度であった段ボール原紙の輸出等が大きく伸びる可能性がある。環境規制をクリアした工場が対象となっており、大手メーカーが有利な展開となるだろう。

また、中国政府は街中に構える老舗の製紙工場へ圧力をかけて、閉鎖・移転を迫っている。中小メーカーのみならず、広東省の広州造紙広州工場、佛山華豊紙業佛山工場、湖南省のXIANGIANG PAPER、話題となったところでは浙江省の寧波中華旧工場など。政府としては移転後の土地を宅地開発して行きたいのが理由であるが、財務状態が悪いメーカーは操業停止に追い込まれており、同時に大手に集約化が進んでいくと見られる。

よって依然として中国という国のリスクは消えないものの、スクラップや他のリサイクル商材と比べれば、安全かつ見通しは明るいと言えるだろう。

商材別の中長期見通し

段ボール: アジア通貨が軒並み安くなったことで、タイやベトナム等の輸入意欲は落ちている。年々上値は重たくなり、下限を探る展開となりつつあるが、今後も上海ベース\$180/MT～\$200/MTの範囲内で推移するものと予想されます。

新聞: 依然として国内の引き合いが強いものの、欧米品との格差を考慮すると、\$200～210/MTが頭打ちと思われます。

雑誌: 後手に回る韓国を尻目に、中国の1～6月までのJMIX購入量は前年比116%となっており、国内の発生量が1割近く落ちていると言われる中で、大きく数字を伸ばしている。

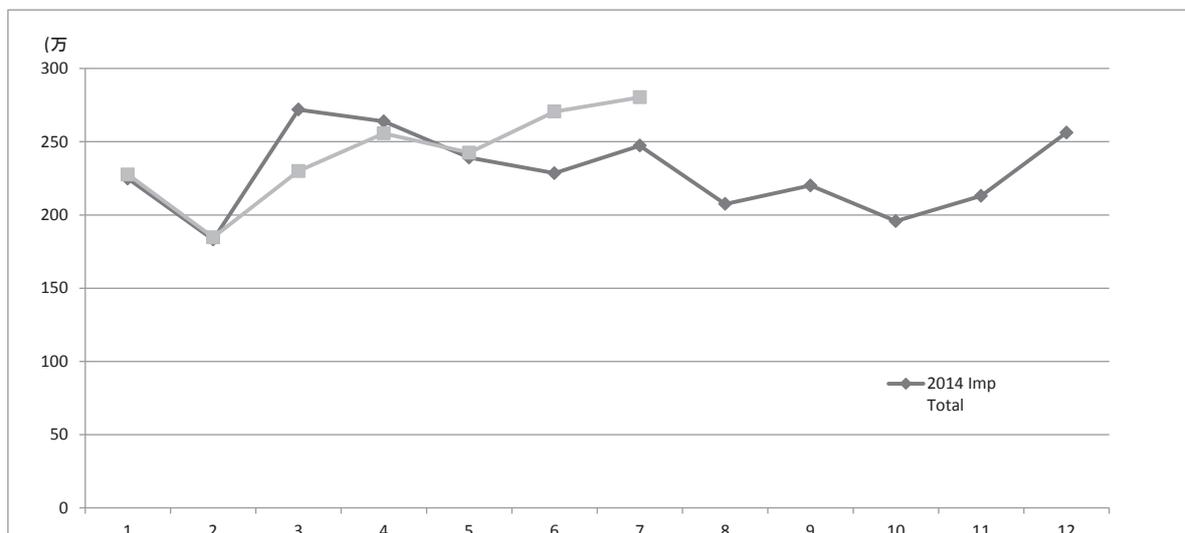
しかし大手バイヤーであるAPP寧波の在庫が膨

らんでおり、10月頃まで購買意欲は回復しそうにないと思われます。(7月末時点で約4ヶ月分)。

家庭紙向け原料：BKP下落、雑誌価格下落、中国白板紙大手の影響もあり、引き合いは弱い。しかしながら国内の需要に引っ張られて秋には回復すると予想されます。

以上

図1 中国の月間古紙輸入量推移



	(万MT)												Total
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
2014 Imp Total	224.8	183.2	271.9	263.9	239.1	228.5	247.3	207.5	220.1	195.8	213.0	256.2	2,751
2015 Imp Total	227.6	184.7	230.0	255.7	242.5	270.6	280.3						1,691
前年比	101%	101%	85%	97%	101%	118%	113%						
累計	101%	101%	94%	95%	96%	100%	102%						

表1 日本からの主要四力国への輸出量比較(1-6月)

		OCC&KRAFT	ONP	MGZ/MIX	WF	OTHERS	TOTAL
中国	14' 1-6	670,819	126,098	463,287	36,955	357,443	1,654,602
	15' 1-6	587,673	107,032	535,614	36,753	386,032	1,653,104
	増減率	88%	85%	116%	99%	108%	100%
韓国	14' 1-6	8,857	98,834	87,310	6,299	30,988	232,288
	15' 1-6	11,721	72,490	59,628	6,364	28,185	178,388
	増減率	132%	73%	68%	101%	91%	77%
タイ	14' 1-6	115,740	15,399	1,810	1,248	7,428	141,625
	15' 1-6	119,273	7,411	5,408	658	10,028	142,778
	増減率	103%	48%	299%	53%	135%	101%
台湾	14' 1-6	152,948	13,497	2,122	1,923	4,177	174,667
	15' 1-6	116,316	0	2,019	532	2,022	120,889
	増減率	76%	0%	95%	28%	48%	69%
その他	14' 1-6	174,118	11,473	10,426	8,512	22,659	227,188
	15' 1-6	144,621	35,666	13,291	7,839	16,598	218,015
	増減率	83%	311%	127%	92%	73%	96%
Total	14' 1-6	1,122,482	265,301	564,955	54,937	422,695	2,430,370
	15' 1-6	979,604	222,599	615,960	52,146	442,865	2,313,174
	増減率	87%	84%	109%	95%	105%	95%

時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会 との懇談会

平成27年6月17日(水)午後2時00分～
於)富士工業技術支援センター

出席者: 静岡県紙業協会家庭紙部会 20名

(内、家庭紙メーカー17名)

静岡県製紙原料商業組合 12名

東京都製紙原料協同組合 7名

三団体代表挨拶

イデシギョー(株)井出会長

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

製品価格の修正は順調に進んでいると聞いています。ほぼ6月迄に完了するのではないのでしょうか。要因は原料価格や燃料価格が上昇しており、家庭紙メーカーと卸商が一緒になりスムーズにいったようです。大手メーカーは先に製品価格の修正をしており、中小メーカーが追従する形となりました。

赤染理事長 [東京都製紙原料協同組合]

4期8年に渡り東京協組の理事長を続けられた近藤前理事長に代わり、この度、理事長に就任しました。組合員はピーク時に468社ありましたが、現在は174社となっています。今後は、組合の活性化やメリットを追求し、組合員の脱退の歯止めをしていかなければなりません。今回は家庭紙製品の価格修正が順調に進み有り難く思っております。

佐野前理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

静岡商組の理事長を6年務めたが、弊社は家庭

紙の取扱い量が少なく、あまり貢献が出来ませんでした。今回は、菊池前専務理事が理事長に就任しましたのでよろしくお祈いします。

菊池理事長 [静岡県製紙原料商業組合]

(株)丸元紙業の菊池です。この度、静岡商組の理事長に就任致しました。35社の組合員の和を持って頑張っていきたいと思っていますので、今後とも宜しくお祈い致します。

古紙全般の市況について

上田直納部長 [東京都製紙原料協同組合]

3月、4月と機密系古紙の発生が多かった。産業古紙は発生期だが5月、6月と悪い。需給関係はミックス古紙の輸出価格が上がっている。国内向けのミックス古紙が輸出に流れており、メインで動いているのが産廃業者である。産業古紙は雑誌が不調で出版業界はマイナス成長が続いている。発生ベースは依然として低い状態が続いている。

オフィス古紙について

高橋委員 [東京都製紙原料協同組合]

輸出価格が上昇し、産業古紙の価格が値上がりして海外へ出る量が多くなった。上物は1年間に約20万トンが海外へ輸出されている。電車の中吊り広告が電子化され、紙の使用が減り回収量が減っている。

上物古紙の現状について

鈴木委員 [東京都製紙原料協同組合]

古紙の状況をマクロ的視点で見ると、国内の新聞出荷は1.5%減で14ヶ月連続マイナス、印刷用紙が1.8%減で13ヶ月連続マイナス、包装用紙は5.1%減で4ヶ月連続マイナス。段ボールだけが2.8%増で、4ヶ月連続でプラス

となっています。紙業界は、今は板紙が主力で他は沈みゆく状態です。発生の少ない要因は、電車内で新聞、雑誌や本を読んでいる人がほとんどいない。IT化の進展であるのはいうまでもない。板紙の生産が増えている要因は、円安で段ボール原紙の輸出が増えて、利益を得られる事と東北地区で2社、マシン増設で、他社も追従し増産している。これが段ボール古紙がタイトの原因である。印刷用紙は電子化で商業媒体が減少し、発生も減少。洋紙メーカーが家庭紙系古紙を多く確保している。円安で洋紙の輸入が減っており、輸出が増えている。IT化の進展と洋紙の海外輸出が増えれば、今後、家庭紙系の古紙は発生期でも非発生期でもタイト感は続くと思われる。

静岡の状況について

[静岡県製紙原料商業組合]

発生は4月がピークで、オフィス系古紙や機密系古紙が多く出たが月末にはほとんどなくなってしまった。産業古紙は年々、少なくなっている。オフィスでの紙の需要も少なくなっている。

5月連休明けから発生が減っている。大きな印刷会社は下請けの仕事を吸い上げており、下請けの印刷会社からの回収が減っている。

5月、6月の発生は悪く問屋在庫が減少している。

家庭紙メーカーの現状

[静岡県紙業協会家庭紙部会]

家庭紙製品の価格修正は順調に進んでいる。輸送関係は運転手不足でトラックの調達に苦労している。

古紙の入荷は3月、4月は順調だったが5月、6月は良くない。生産調整があったので在庫は何とか確保出来た。

質疑応答

M：メーカー

G：原料問屋

Q-G：昔は古紙を納品すると必ずクレームがあったが、最近はほとんどなくなったような気がする。大きなトラブルとか実例があったら教えてほしい。

A-M：設備が良くなっており、スクリーンの目の大きさ等が変わったり荒ゴミを取る機械を導入したりして対応している。クレームの頻度は減っている。今まで使っていなかった物やUV印刷物が極端に多く入った場合トラブルになる。板紙だと捺染紙が怖い。

Q-M：洋紙メーカーや板紙メーカーの上物古紙の使用量が分かるデータはあるのか。

A-G：古紙再生促進センターのホームページの統計と製紙連合会のホームページの統計を両方比較されると分かる。

製本工組との古紙関係協議会

平成27年7月29日(水) 午後4時30分～
於) 上野・精養軒 2階「松の間」

出席者：東京都製本工業組合 10名

東京都製紙原料協同組合 14名

赤染理事長 挨拶 (東京都製紙原料協同組合)

本日の日経で、裾物3品とも価格が2%～9%下がっている記事が載っていました。秋需までは、このままでいくのではないかとの見通しがほとんどです。本日は会議を通して、製本業界に何かしらのお役に立てればと思いますので宜しくお願い致します。

大野理事長 挨拶 (東京都製本工業組合)

製本関係は出荷が落ちており、逆に電子書籍は伸

びています。部数に直すと50%割れの状態が続いています。出版社は、このところミリオンセラーがありませんので、その関係もあるかもしれませんが。製本が悪くなれば古紙も悪くなるので、お互いが良くなるような話が出来たらと思います。



古紙業界の現状

1. 古紙全般及び産業古紙に関する現況

上田直納部長（東京協組）

裾物（段ボール、新聞、雑誌）

段ボールの状況はそれほど悪くない。製品の生産は前年比で増えており、高い在庫率で過去最大の在庫。

新聞、雑誌の売れ行きが悪く発生が悪い。古紙の大幅なダブつきは考えにくい。

輸出は国内メーカーより高値で取引され需給はタイト。7月中旬から下降気味で良くないが、国内より少し高い状態。

国内は、古紙問屋からメーカーへの未納が増えている。玉が不足し全納が難しい。仕切りの価格が難しい。

古紙の価格は製紙メーカーが決める。古紙の20%が輸出され、輸出価格で国内の古紙価格が決まっていくのが現状。

産業古紙

特更（マンガ）はマンガの売れ行きが落ちている。出荷が減り、発行部数が落ちれば、裁落も落ちる。特更メーカー1社が秋で廃業する。

産業古紙は、混ざりものが少なく品質が良いので必要性はかなり高くなる。

トイレット紙は紙として戻ってこないので再生できない。冬の出荷が良く、夏場は余る時期。トイレット用紙の原料は、白い裁落でコピー用紙や女性誌の裁落からである。

2. 古紙回収にかかわる現況（鈴木集荷副部長）

発生が悪く集荷業者は逼迫している。集荷は主に行政回収と製本関係の産業古紙を扱う業者に分かれる。

行政回収は古紙の持ち去り問題があり、GPSやパトロールを行い対応している。

産業古紙は出版不況の影響を受け、一部の得意先で廃業が出ている。パンフレットの出荷が減っている。産業古紙を扱う業者は小規模業者が多い。集荷だけでは食べていけない業者が多く、閉塞感や先行きの不安感が蔓延している。2代目、3代目の若い集荷業者が増える事を期待している。

製本業界の現状

（製本工組）

1. 書籍・雑誌

データより（2015年1月～5月を前年と比べて）

書籍

新刊点数 32,015点 前年比－0.1%

（点数は、ほとんど変わっていない）

新刊発行部数 1億2千884万冊 前年比－1.5%

新刊発行金額 1,492億7,600万円 前年比－2.3%

新刊1冊平均単価 1,159円 前年比－0.7%

雑誌

月刊誌、週刊誌

発行銘柄数 2,988点 前年比－3.0%

推定発行部数 10億3,925万冊 前年比－5.8%

（部数は大幅に落ちている）

推定発行金額 5,690億2,700万円 前年比-2.9%
平均定価 548円

* 定期刊行物、特に雑誌・週刊誌の落ち込みが大きい。

少年ジャンプが悪い・・・ピーク時の15年前は1週間で660万冊。今は、240万部～260万部。少年マガジンは少年ジャンプの半分、少年サンデーはマガジンの半分である。

トピックス

- (1) 出版取引で第4位の大手出版販売会社が民事再生法を申請された。シェアは4%台後半。
- (2) 多品種、小ロット化。1点1点の部数が減っている。効率が悪く時間がかかる。
- (3) 返本率が非常に高い。直近の返本率が40%。100冊出すと40冊戻るとの状況。部数が抑制され、取次店の営業利益が落ちてしまう。
- (4) 電子書籍の割合が増えている。今後、出版全体のピーク時で考えると紙8割、電子2割の予想となる模様。現在の出版不況は業界構造の変革の機会でもある。

2. 商業印刷

事務用品、パンフレットの仕事は減っている。昨年の消費税増税時に増刷を期待したがほとんど変化はなかった。

インクジェットを使った印刷物で、古紙リサイクルをする際のランクをどうするかの問題が出ている。

3. 手帳関係

企業名が入った贈答用だが10%の落ちが続き、止まらない状況。手帳は返本率が低いがある問題がある。マイナス要因として、今年は8月末に書店での売出しとなり約1ヶ月も並ぶのが早くなった。去年は9月10日から月に3回、10月4回目の

配本。3～4年前は9月～10月の初めだった。現在は、書店で売れる物がなく、平置き台に並べる物がないので手帳がターゲットとなっている。

質疑応答

S-製本工組 T-東京協組

S-Q: 手帳の回収について。ハリ金と糸が付いている。

T-A: 基本的にハリ金は禁忌品。製紙メーカーに聞けば不可。但し、メーカーの機械により受け入れる所もあるようである。インクは浮かせ、トナー（鉄粉）等は沈めて処理する。

東京返本加工協同組合

第50回 通常総会開催

東京返本加工協同組合 事務局記

去る、2015年8月21日（金）東京ドームホテル 5階 『初音』の間に於いて東京返本加工協同組合 第50回（平成26年度）通常総会が16時30分より開催されました。

総会に先立ち、16時よりが税理法人西川会計代表税理士 西川豪康様よりマイナンバー制度についての講演が行われ、その後、通常総会の開催となりました。



ご来賓として、東京都製紙原料協同組合 理事長 赤染清康様、出版共同流通株式会社 取締役蓮田センター所長 長田 浩様、西川会計 代表税理士 西川豪康様にご出席を賜り、藤川理事の司会により総会が開会されました。

審議に先立ち、工藤理事長より冒頭、組合50周年の記念祝賀会開催ができたことへの感謝を述べると共に、現在の厳しい環境の中で様々な取り組みを通じて利益増を目指すため、役員一同努力して参りたいと挨拶されました。



続いて司会者より、組合総数21名、出席16名、委任5名であり、今総会が成立した旨の報告がなされました。

議長選出では、「司会者一任」と会場からの声により工藤理事長が議長に選任され審議に入りました。

今総会では、第1号議案～第8号議案（①事業報告、②決算報告、③剰余金処分案、④事業計画案、⑤収支予算案、⑥借入金残高及び債務保証最高限度額、⑦加工手数料、経費の賦課、加入手数料、⑧役員報酬）の案件が提案されており、全案件について議長並びに各理事より上程され、各議案とも全会一致にて原案通りに可決されました。

事業報告では、出版市況のダウントレンド影響で雑誌プレス加工量 前年比88.9%、組合直扱い分 前年比86.7%と、前年を下回る扱い量となり出版物取扱量がマイナス傾向にあり、取次会社の効率販売施策推進の影響が顕著に反映さ

れた状況の中、取次会社のプレス化促進会議等への積極的な参画で、強い連携の維持継続を図り、プレス化率を安定的な水準を保ち維持出来た事等が報告されました。

全ての議事終了後、ご来賓を代表して出版共同流通株式会社 取締役蓮田センター所長 長田浩様より祝意と雑誌業態別動向や販売ルート別業量動向等にも触れ、出版界の厳しい状況下の中で新たな販売ルート拡大を目指す取り組みについて話され、新たな販売店舗拡大が古紙業量の縮小にも歯止めを掛けられるのでは、とのご挨拶を賜りました。

閉会の辞では、司会より進行協力への感謝が述べられると共に50年の節目を迎え、さらに次の50年へ繋げて行くとの決意を述べ、閉会致しました。

総会に引き続き開催された懇親会は会場を42階『シリウス』の間に移し日本出版販売株式会社

取締役会長（出版共同流通株式会社 代表取締役会長兼任）古屋文明様、東京都製紙原料協同組合 理事長 赤染清康様、をはじめ日本出版販売株式会社様、出版共同流通株式会社様、総勢50名のご出席により富澤理事の司会進行により総会懇親会が開催されました。

開会に当たって、工藤理事長より開会挨拶がなされ、冒頭、当組合理事の上田雄健様のご逝去に対し哀悼の言葉が述べられました。



引き続きご来賓を代表して、古屋会長様、赤染理事長様より祝辞を賜り、日本出版販売株式会社専務取締役 安西 浩和様の乾杯の音頭で開宴となりました。宴中、日本出版販売株式会社様、出版共同流通株式会社様、西川会計様、東京都中小企業団体中央会様、東京都製紙原料協同組合様よりご出席のご来賓の皆様のご紹介とご挨拶がありました。

余興として、「全国お取り寄せ名品」大福引抽選会が行われ、出席者の中から大勢の方々が当選され、満面の笑顔で商品を受け取られ、皆様から盛大な拍手がおくられていました。

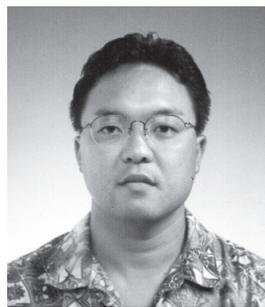


立食形式の会場では、各テーブルでいくつもの輪ができ、楽しい情報交換の場となりましたが、宴たけなわの中、齋藤副理事長の中締めの挨拶をもって19時30分にお開きとなりました。

お忙しい中、総会ならびに懇親会にご出席を賜りました皆様、誠にありがとうございました。皆様のご協力に感謝申し上げます。



総務部長就任の挨拶



総務部長 坂内大介

この度、総務部部長に就任いたしました有限会社宏栄紙業の坂内です。前期には副部長として総務部にかかわってききましたが、今期部長となり責任の重さを痛感しています。力不足の所もありますが、ご指導の方よろしく願いいたします。

総務部の主な仕事としては、定例理事会や総会の運営また組合会館とそのテナントの管理となります。ここ数年テナントが空いたままになっており、組合運営におきまして組合収入の減少は大変な支障をきたしています。組合会館に関しましても、今後老朽化や借地権への対応をしていかなければならないと思っています。その折には組合員皆様のご意見、お知恵をいただけますようお願いいたします。

古紙に携わるものとしていい景況とは言えませんが、組合として何ができるのかを考えながら赤染新理事長を中心とし、組合の活性化そして次の世代への橋渡しとなるよう各業務委員会と連携を取りつつ総務部運営に当たりたいと思っています。



直納部副部長就任の挨拶



直納部副部長
齋藤浩二

この度、総会において直納部副部長を拝命した文京支部の齋藤です。私がこの業界に身を置いてすでに48年を迎え、自らの経験とこれまで支えて頂いた諸先輩方に敬意を払い、この2年間の任期を未熟ながら、赤染理事長を支える事が使命と思っております。

私が東京協組に入りたいという気持ちは以前から回収業界に魅力を感じていることが最も大きな理由であり、今後数々の困難を迎えたとしても目標を持ってやり遂げる気持ちさえあれば必ず達成できると確信しております。この気持ちを最優先とし、組合員の皆さんと共に活動することで、組合の更なる発展の一助になるよう精進していきます。今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますよう、よろしく申し上げます。簡単ですが、就任の挨拶とさせていただきます。

清風会研修会及び納涼会

東京都製紙原料協同組合 事務局記

平成27年7月2日、新装となった上野東天紅に於いて清風会恒例の研修会及び納涼会が行われました。

研修会は、東芝ソリューション販売(株)から「ルート回収機能」と(一財)あんしん財団からは「損保概要について」の2本立ての説明会となりました。実際の業務に関係する事や従業員に関

する問題を含んでおり、理事からの積極的な質問が多く出て活気のある説明会となりました。

研修会後の納涼会は、眺めの良くなった宴会場で美味しい料理に舌づつみを打ち、会話も大変弾みました。

今回は、特別に坂田会長からカラオケを歌った人全員に景品を贈呈がありました。

楽しいひと時が過ぎ、閉会となりました。

直納部委員会及び納涼会

東京都製紙原料協同組合 事務局記

日時：平成27年8月27日(木)

午後5時～直納部委員会

午後5時30分～納涼会

場所：根ぎし 鰻「宮川」 参加者：39名

8月27日(木)根ぎし 鰻「宮川」に於いて直納部委員会と納涼会が開催されました。

午後5時から直納部委員会が始まりました。

ゲストとしてお招きした全原連の栗原理事長より「J-BRAND表示ラベルの貼付普及について」の講演がありました。

その後は、ご来賓参加の坂田秀一郎顧問の紹介と、日頃、組合の共販輸出にご協力いただいている(株)松本光春商店、国際紙パルプ商事(株)、日本紙パルプ商事(株)の3社の紹介がありました。納涼会は、今回は場所が違ったせいか参加者も多く大変な盛り上がりとなり、楽しい歓談のひと時が過ぎていきました。

組合主催ゴルフコンペ開催

青年部幹事長 田中淳一

平成27年7月11日(土)に豊里ゴルフクラブにて赤染理事長新体制になり初めてのゴルフコンペでした。

来賓として製本工組から大野理事長と田中様、紙器組合より多根理事長と松本様にもご参加いただき5組19名で、来賓の方のご紹介の後、赤染理事長から挨拶を頂き新ペリア方式にて行いました。何日か前の天気予報では当日は台風が通過すると言われていたのですが、どうにか雨にも打たれずにこの時期にしては暑過ぎず晴れ間も見え楽しくプレーをする事が出来ました。

成績は、優勝・JP資源(株)の渋谷さん、準優勝・美濃紙業(株)の近藤行輝さん、3位(株)須賀の安達さんでした。優勝された渋谷さんはベスグロにも選ばれました。

その後パーティールームにて表彰式を行い歴代の優勝カップを赤染理事長よりお渡し致しました。

7位までの順位は、4位清水弘允さん、5位松本和之さん、6位近藤勝さん、7位増田悦宏さんでした。



青年部親睦旅行&ゴルフ

青年部 梨本竜範

青年部懇親旅行を6月26日～27日に栃木県鬼怒川で行いました。26日に鬼怒川カントリー

クラブ2組8名でゴルフをして、鬼怒川ホテル三日月にて懇親会を11名で行いました。

ゴルフは雨もほとんど降られずぬに足をかまれた方もいましたが、曇り空の下快適にできました。宴会では辻前部長と工藤前幹事長で1期2年青年部を盛り上げてくれた感謝の気持ちを高橋部長、田中幹事長を先頭にお酒やカラオケで伝えました。又、青年部全員で言葉にはならない気持ちを伝えたいと思い一緒に当日来られなかった廣田前副部長の社長就任祝いの気持ちも、鬼怒川から届いていると思います。次の日は仕事や観光、家庭サービスなど別行動になりました。

青年部は今期から高橋部長、田中幹事長を主に毎月幹事会をして、他組合と交流会や勉強会、親睦会、懇親会等々企画が沢山あるので興味のある方々の参加を青年部員や現在青年部に入っていない方でも参加していただいて、組合全体よりいっそう盛り上がればと思います。



支部便り

城南支部 納涼会を開催

城南支部 千田信治

7月25日(土)、芝増上寺に隣接する東京プリンスホテル森の中ビアガーデンにて、毎年恒例の城南支部納涼会が開催されました。

この日は、昼間は猛暑で大変でしたが夕方になると暑さも和らぎ、メインの鉄板焼きバーベキューには絶好の天候となりました。

会場の雰囲気も良く、ご手配頂いた後藤商店様に感謝します。

当日は、来賓の夏目専務理事、大同生命保険㈱の小川様、組合員様のご家族も参加され総勢26名になり、井出様の進行のもと、坂田支部長より開会の挨拶を頂き、理事長より乾杯のご発声のもと、定刻まで食べ切れないほどの美味しい肉と海の幸を堪能し更に楽しい抽選会もあり、私も娘が喜ぶ様な、かわいい電気のランプが当たりました。

2時間がアツと言う間に過ぎ、とても充実した一日となりました。

中締めは土井社長様にして頂きました。

これからも支部の皆様と一層より良い協力関係を築ける様、努めて行きたいと思えます。



千代田支部 納涼会を開催

千代田支部長 近藤正彦

8月26日(水) 支部納涼会を神楽坂・鳥茶屋にて総勢11名で行いました。

久しぶりに一同が会して、賑やかに楽しいひと時を過ごしました。また来月より「菜の家」にて、後半の支部会を約して散会となりました。



山手支部・家族従業員慰安会を開催

山手支部 篠田定義

山手支部では隔年で家族従業員慰安会を椿山荘で開催しています。

今年は8月1日猛暑の中60人程の参加者で行われました。初めに山手支部支部長、長井様のご挨拶を頂き、宇都木商店、宇都木様の乾杯のご発声で、慰安会が始まりました。

普段なかなか会う事がない支部員の奥様達やご家族同士が和気あいあいと、まるでクラス会の様な雰囲気で、大変盛り上がり楽しい時を過ごすことが出来ました。

中締めはマル浜鈴木紙業理事の鈴木様に締めて頂きました。又、2年後も皆様と元気に再会する事を願って閉会の運びとなりました。

支部員の皆様、ご協力ありがとうございました。

文京支部 納涼会を開催

文京支部長 齋藤浩二

8月10日(月曜日)東京ドームシティーのミーツポート5階「和食えん」において、18時30分より開催しました。



今回の参加人数は20名で、幹事は山田さん、小川さんが設定し、当日は小川さんの司会進行で始まりました。

支部長より三弘紙業(株)上田会長が逝去されたことを受け、全員で黙祷しました。文京支部においては多大なお世話になり、それぞれ関わり合い深いお付き合いがあって、故人のお人柄を改めて知る機会となりました。

その後大柴さんの乾杯でしばし歓談となり、最後は清水広報部長の閉めの挨拶で無事終える事ができました。



組合員の広場

私のゴルフ人生

千代田支部 名古屋勝彦

私がゴルフを始めたのは、大学卒業後の22歳で渡米。米国で我流でのスタートでした。



還暦カーの真っ赤なMINI

プレイは主にサンフランシスコ周辺でしたが、ほとんどのゴルフ場が2人乗りの乗用カート利用で、しかもコースへの乗入れが可能で、大変楽なゴルフでした。米国人が素晴らしいのは、前でプレイしていた人が、状況に応じて平気でホールを追い越しさせくれたところです。

当時はセッツU.S.A(現レンゴ)のサンフランシスコ駐在時代で、思い出のゴルフ場は、カリフォルニア州モンテレーにある、過去5回全米オープンが開催されているペブルビーチ・ゴルフリンクスやスパイグラスヒル・ゴルフコース、ザ・リンクス・アット・スパニッシュベイ、海岸沿いにある3大ゴルフ場の素晴らしさは今でも忘れません。

帰国後もゴルフをしましたが、ゴルフに行くのか、昼の休憩時間やアフターゴルフにお酒を飲みに行くのかが分からないほど、真面目にプレイはしていませんでした。

ただ、ゴルフは同伴競技者とはほぼ一日時間を共有し、プレイに性格が出ると言われていますが、本当に相手の性格がよく分かり、自分の性格も出てしまうスポーツだと理解しました。

転換期は、2011年の春に前立腺ガンになり、治療のために女性ホルモン注射を打ち始めた55歳からです。

男の攻めるゴルフから、女性のような守りのゴルフ（今は草食系男子などと言われ、逆かもしれませんが）、所謂、「おかま」ゴルフになり、少しずつ上達して来ました。

欲をかかず、無理をしないゴルフになったことで、コンスタントに90台が出始めました。

もしも、「おかま」特設ティがあれば、80台も簡単だったかもしれません（笑）

特に、女子プロを目指していた某・由姫乃ちゃん（28歳）と某ゴルフコンペで出会い、個人レッスンで教えてもらうようになってからは、ドライバーの飛距離が伸びるようになりました。

加えて、某ゴルフ仲間とメンバーコースの月例杯に出て、正式なルールを覚えるようになってからです（今まではルール無し？笑）

ゴルフ回数は、年間スケジュールで、毎月①中学校時代の仲間（3組でのプレイ）②高校の仲間（2組）③異業種の仲間（5組）④某ゴルフ場のメンバーとのゴルフ&麻雀（1組）⑤月例杯が入っていて、その他をいれると、月平均6～7回になっています。

また、一昨年から、誰もが一度はプレイしてみたいと思う有名ゴルフ場にも興味が沸き、歴史があり、関東の名門ゴルフ場と言われている、①東京ゴルフ倶楽部②程ヶ谷カントリー倶楽部③霞ヶ関カントリー倶楽部④我孫子ゴルフ倶楽部⑤相模カントリー倶楽部⑥鷹之台カントリー倶楽部⑦小金井カントリー倶楽部、の全てに行く機会をゴルフ仲間から得られた事も感謝しています。

ゴルフはスコアも大切ですが、18ホールと一緒に笑って楽しめる仲間がいることが一番です。

そんな出会いの数々があり、過日、永久シード選手の片山晋呉プロ、今年3月に5年ぶりに優勝した片山プロの愛弟子の飯島茜プロと、千葉のカメリアヒルズCCでプレイする機会を得ました。プロの凄さは、飛距離だけでなく、アプローチ&パターが素晴らしいのです。プロとのラウンドは緊張するもので、普段怖いもの知らずの仲間が、なんとティーショットで空振りをしてしまいました。私ですか？ナイスショットと着ていたウェアを褒められて、片山プロのファンになってしまいました。そんな2人のプロとの写真をご覧ください。



真っ白い肌の飯島茜プロ



真っ黒な片山晋呉プロ

今では、このようにゴルフができる日々感謝していますが、3年前には39年ぶりのスキーで

鎖骨を折り、2年前には登山で足を骨折して遭難し、今年、数え年で還暦になったので、これからも無理をせずに、健全な日々を送り、年相応に安全なゴルフを楽しもうと思っています。

昔の私をよく知っている人達は、その変貌ぶりに驚いているようですが、4年前に「前立腺ガン」になり、人生が変わりました。「快光院勝道宗彦居士」と言う生前戒名もいただきました(笑)

私の父、栄一を組合の古い方は知っておられると思いますが、59歳8か月で人生の幕を閉じました。

私は間もなくその年齢を追い越すことができます。

病を乗り越えての私の人生です。60歳の還暦、77歳の喜寿でのエイジシュートは無理ですが、88歳・米寿でのエイジシュートが達成できるように、これからも健康には留意し、無理をせず、ゴルフを楽しんでいきたいと思っています。

組合事業紹介・事業部

(都市近代化事業組合の事業について)

① ETCカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして新たに**首都高速が割引で利用出来る事になりました。**

(ご利用の場合は新しいカード作成が必要です)
ポイント可の高速道路でポイントが溜まると、そのポイント分が**無料走行**で使えます。

② ガソリンカードのご利用について ご存知ですか？

組合では、皆様のお仕事に少しでもお役にたてるよう色々な事業に取り組んでおります。

ここのところガソリン価格が高騰しております。

組合では、皆さまがお使いになっているトラック

や乗用車のガソリン代を少しでも安く購入できる事業があります。

都市近代化事業組合が行っている事業を通じてガソリンを購入されますと・・・**全国平均と比べてハイオク・レギュラーガソリンが約3円ほど安く、軽油が約9円ほど安く購入できます。**

(その時の価格変動により大きく値動きがある事がありますが、あらかじめご了承ください)

専用のカードを作り、該当するスタンドで使用すると自動的に割引料金でカード決済されます。

* ETCカード、ガソリンカード、プレス機のオイル交換のいずれも、東京都製紙原料協同組合に加入されている組合員の皆さまの特権です。

ご希望、ご質問は組合事務局までご連絡ください。

連絡先： 東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。

過去に実施した事業所では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果して頂けると分かりますが、**1,000リッターのオイル交換で約5万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレート

は2ヶ月に1度変更されますので実施時にレートをご確認願います。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

♪ことわざミニ知識♪

「一葉(いちよう)落ちて天下の秋を知る」

桐の葉が一枚落ちるのを見て、秋が来た事を知ると言う意味で、僅かな現象の変化を見て、その大勢や将来を予知する事のたとえ。

仕事をやっていて、市場の変化を早めに察知する事は重要であるが、そこが、なかなか難しい。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 10月 8日(木) 水道橋 菜の家
支部会 11月11日(水) 水道橋 菜の家

中央支部

支部会 10月13日(火) 大門酒家

文京支部

支部会 10月19日(月) 寿し常本店
支部会 11月18日(水) 東明飯店

台東支部

忘年会 11月下旬予定 日にち・場所未定

荒川支部

支部会 予定は未定

足立支部

支部会 予定は未定

山手支部

支部会 10月19日(月) 鮎やなぎ
支部会 11月19日(木) 鮎やなぎ

城南支部

支部会 11月 2日(月) 大崎集会所

江墨支部

支部会 10月20日(火) うさ美
支部会 11月20日(金) うさ美

城北支部

支部会 10月 休会
支部会 11月 日にち・場所は未定

お知らせ

[10月会議・催事予定]

10月 1日(木) 平成27年度東京都功労者
表彰式(a m 11:00~12:30)
都庁第一本庁舎
受賞者「近藤前理事長」
" 古紙センター業務委員会(p m
2:15~) センター会議室
" 全原連役員会(p m 3:15~)
センター会議室
10月 5日(月) 共販輸出検討委員会(pm4:00)
" 常任理事会(p m 4:30~)
理事会(pm5:30~)
組合会議室
10月 8日(木) 古紙センター・紙リサイクル
セミナー(pm1:30~p m4:20)
星陵会館
10月 9日(金) 清風会ゴルフコンペ
筑波カントリークラブ a m7:15

10月21日(水) 古紙センター関東地区委員会
(pm2:00~)センター会議室
" 集直合同委員会(pm4:30~)
組合会議室

10月27日(火) 静岡県紙業協会家庭紙部会と
の懇談会(pm4:00~)
懇親会(pm5:30~)
ホテルグランド富士

10月29日(木) 古紙センター業務委員会
(pm2:15~)センター会議室
" 全原連役員会(pm3:15~)
センター会議室

[古紙価格]

[東資協の古紙4品の標準売値]

平成27年8月17日現在

新聞 9円~12円(横ばい)

雑誌 7円~10円(横ばい)

段ボール 9円~11円(横ばい)

色上(並) -

[住所変更]

中央支部:本社移転の為 (株)新央 新住所・・・
中央区築地7-11-13-606 電話・FAXは変更なし

[訃報]

江墨支部: 大高商店の代表者 大高克己様
(享年68)が平成27年7月22日にご逝去されました。

文京支部: 三弘紙業(株)(代表者 上田晴健様)の
ご尊父 上田雄健様(享年71)が平成27
年8月5日にご逝去されました。近親者にて密
葬儀を執り行いました。お別れ会9月7日(月)
青山葬儀所

ご冥福をお祈り申し上げます。

会議概要 [6月・7月]

6月度定例理事会

平成27年6月4日(木)於)組合会議室
出席理事30名・監事1名

赤染理事長挨拶

先月の総会で4期8年にわたり理事長職を務められた近藤前理事長に代わり、この度、東京協組の理事長に就任致しました。

今年度からは、組合員減少の歯止め、再来年に控えた70周年記念行事、組合会館のリニューアルと理事の皆様のお力を借りて実現していかなければならない事が沢山あります。ひとつひとつご協力を頂きながら実現していきたいと思っております。本日は新理事4名を含め多数の参加者となりました。後程、新理事をご紹介しますが、本日の会議、宜しくお願い致します。

[各部報告]

[総務部]

5月18日(月)に総会を無事に開催する事が出来た。総会の収支報告があった。

[直納部]

5月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で日本紙パルプ商事(株)が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「中国各社、依然として需要が少なく生産も少ない」また他社のコメントでは、①「紙及び板紙製品市況は依然低調ですが、輸出国側の古紙需要が旺盛なため輸出余力が制限されています。この為、古紙輸出価格は、じり高傾向にあります」との事。②「引き合い以上に円安影響により価格上昇」との事。

輸出:6月から夏季需要が見込まれることから海外メーカーからの引き合いが徐々に増え始めてい

る。一方日本では梅雨に入り、入荷減が懸念されることから、当面輸出価格の下落は考えられない状況となっている。

CCC：米国経済の好調さが古紙需要にも反映され、東南アジアへの供給力が低下し、特に、対中価格が急上昇しており、EOCCもそれに引きずられて上昇基調になってきた。5月末の円安によって、輸出価格が大きく値を上げた。国内メーカーも飲料、家電など需要を鑑みればプレミアで価格対応をする。

MIX：対中価格が反発し、じり高傾向になってきた。

ONP：新聞古紙については発生減及び国内プレミアの対応上、対中価格は騰勢を強めている。

【品目別】

[段ボール] 6月度国内メーカーの発注量は横ばい。各メーカーは総じて積極的に購入。製品動向は4月度国内出荷が767,000t、生産774,000tで晴天が少なく前半は天候不順であったため、製品出荷は低調に推移し、5月中旬から天候も回復したことで、飲料を中心に製品出荷も安定した。4月末在庫が429,000tと依然高い水準だが、東北地区メーカーの増産分の在庫やシェアを維持するための在庫を考えれば、決して多いとはいえない。原料購入の積極姿勢は変わらない。見通し：6月度の発注量は5月比で横ばいであるが、引き合いは依然として強い。しかし、メーカー間には温度差もあり、ここにきて明暗が分かれてきている。月末には円安になり輸出価格が上がり、国内メーカーも追従するところが大半である。

[新聞、雑誌] 雑誌：白板紙製品動向は4月度国内出荷が117,000t、生産118,000tで出荷は7か月連続の減少。見通し：6月度の発注量は5月比横ばい。段古紙を増配合し、高値の雑誌を敬遠するメーカーが多い。しかし、6月

が非発生期のため通常通り雑誌を受け入れるメーカーが多い。

新聞：新聞用紙製品動向は4月度国内出荷が249,000t、生産は247,000tとともに14か月連続の減少。理由は発行部数の減少が継続し、購読数が前年同月比マイナス144万部。新聞古紙の内外格差は拡大したまま。見通し：発生減が著しく、国内メーカー各社は6月も積極購買姿勢を継続。輸出価格が大きく上昇したものの、各メーカーの購入価格も様々で、この慢性的な原料の品薄状態は、仕入価格の高騰にもなっていることから、引き続き注意が必要。

[家庭紙] 家庭紙原料価格は雑誌の輸出価格に大きく影響を受ける。プラス要因は輸出価格が高いため海外へ出ていく量が多い。マイナス要因は3月、4月、5月は機密系古紙の発生期で、機密系古紙を使えるメーカーは原料を沢山持っている。ただし、今月に入り機密系古紙の発生が減少してきており、産業古紙の発生も慢性的に発生減となっているので、今後、大きく市況が変わる可能性は少ない。

[返本] 5月の発生は昨年と変わらず。価格も変わらず。雑誌の出版の落ち込みに苦勞している。

【集荷部】

発生は3月が年度末で少し増加したが4月、5月は減少。集荷は古紙の量を多く集めるか、単価の上昇を期待するしか方法がない。今後の集荷の対策を考えなくてはいけないと思っている。

【広報部】

6月号（総会号）の原稿依頼中である。理事長・副理事長の挨拶、新理事、新業務部長の挨拶と各支部で行われた支部総会の記事が中心となるので、原稿を6月10日までに提出して欲しい。今年は改選期となるので組合総合名簿を作成予定である。形式はかねてから提案のあったA4縦型での製作を考えている。

名簿には協賛広告も掲載するので前回の協賛会社のリストを資料として用意した。広告依頼担当者はメーカーや業者の担当者の変更がないか確認してほしい。変更があった場合は、6月18日までに事務局へ連絡の事。

[事業部]

あんしん財団の損保概要の説明会を7月の清風会講演会の中で行う。又、全原連IT推進委員会の東芝ソリューション販売(株)のルート回収システムの説明会も7月の清風会講演会の中で行う。(当日は説明会の二本立てとなる)

[青年部]

6月11日(木)幹事会・部会を組合会議室で開催する。6月26日(金)～27日(土)青年部懇親会とゴルフを開催する。6月30日(火)印青連で講演会とワークショップの開催。青年部の入会を多く募る予定である。

[近代化推進委員会]

5月21日(木)の全原連総会の前に各委員会を開催した。後日、議事録を配布する。

IT推進委員会：東芝ソリューション販売(株)のルート回収システム説明会の開催予定等の説明。
需給委員会：J-BRANDラベルの地方浸透について。

[審議・検討事項]

1. 直納部主催の丸三製紙(株)視察研修(福島県南相馬市)について実施時期を検討する。
2. 組合総合名簿の作成と広告依頼 ①形式変更 A4縦版の検討 ②協賛広告 担当者の確認と新規依頼先の検討

[その他、報告事項]

- (1) 新理事紹介：富澤、藤井、鈴木(一)、黒田 理事の4名
- (2) 今後の日程： 理事会 9/4(金)、10/5(月) 11/5(木)「組合会議室」、理事会及び清風会 12/3(木)「場所未定」

その他：①平成28年 新年会 1月16日(土)、
②第60回通常総会 5月23日(月)・上野・精養軒

(3) 直納部委員会及び納涼会日程：8月20日
(木) 場所未定

(4) 業務部長に委嘱状の授与

集直合同委員会

[平成27年6月10日(水)] pm4:30

於) 組合事務局

出席委員22名(直納15名・集荷7名)

1. 共販輸出について

①ケントを模造に変えての輸出が可能かどうか
数量の確保、その他の理由で出来ない業者が多く、実施については難しい模様。

②裾物の共販輸出について

自社で番詰めをして、どのくらいの業者が参加出来て、どのくらいの数量を輸出可能かアンケート調査する事となった。

市況全般と家庭紙について

前回とほぼ同じで、家庭紙メーカーは製品の生産は順調だが古紙原料は不足している。

発生は3月～4月はオフィス系古紙や機密系古紙が一時的に多く出てきたが、5月に入り全体的に減少気味。

輸出価格は円安の影響を受け上昇気味。

集荷の状況

発生は相変わらず少ない。印刷業界の不況や製本業者の廃業で、集荷業者は都内で古紙を集めるのが難しくなっている。人手不足により選別出来なくなる等、非常に厳しい状況である。

各社の状況

- ・発生が悪く、在庫はランニングストック状態。
- ・メーカーへの納入は発注量に答えるのがやっとの状態でも未納も増えている。
- ・古紙の引き合いは強い。

対 策

- ・需給の現状説明をして供給量を確保するのが難しい事を伝える。
- ・Q & Aの際、事前に統一した質問内容を考えておく。
- ・価格問題については話をしても変わらないので難しいのではないか。

古紙センター業務委員会

[平成27年6月18日(木)] pm2:15～
於) 古紙センター会議室

- [1] 定時評議会報告について
- [2] 臨時理事会報告について
- [3] 古紙の需要・市況動向について

*ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連平成27年度第2回理事会報告

平成27年6月18日(木) 15:15～
16:45 於) 古紙再生促進センター
理事・監事65名:出席34名
(内、委任出席0名)欠席0名

I 主要議題

- J-BRAND表示ラベルの普及
「J-BRANDラベル普及のお願い」文書の配布を行う
- 全国小中学校「紙リサイクル」コンテスト
2015への協力特別賞への協賛
各地域組合へ宣伝をお願いしたい

II 諸議題

1. 各委員会活動報告
 - (1) 経営革新委員会
J-BRAND表示ラベルの普及に向けて品質の一元化を図る事が重要
 - (2) 需給委員会
9/3に経営革新委員会とJ-BRAND事業等についての合同会議を行う。
 - (3) IT推進委員会
中四国で東芝ルート回収システムを導入し、事務・現場の反応が良い。
 - (4) 渉外広報委員会
全原連HPの活用について
各地区の情報交換のため、各地域組合のHPを全原連HPに活用しやすい形でリンクさせたい

III その他報告事項

1. 業務委員会 (6/3,6/18日開催)
2. 古紙持ち去り意見交換会 (6/15開催)
3. 全原連名簿配布状況
4. 全国製紙原料企業年金(仮称)の設立

古紙センター関東地区委員会

[平成27年6月25日(木)] am10:30～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 15/4月 単位トン、
()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞]	仕入	60,331(97.5%)
	出荷	60,643(95.5%)
	在庫	9,905(16.3%)
[雑誌]	仕入	55,419(103.0%)
	出荷	55,764(100.7%)
	在庫	10,769(19.3%)

[段ボール] 仕入	129,264(99.4%)
出荷	129,659(99.5%)
在庫	10,217(7.9%)

[関東・静岡実績]

[新聞] 入荷	212,703(98.0%)
消費	213,730(96.7%)
在庫	153,459(71.8%)
[雑誌] 入荷	98,637(91.5%)
消費	102,177(89.4%)
在庫	51,460(50.4%)
[段ボール] 入荷	282,797(95.4%)
消費	285,802(94.5%)
在庫	81,644(28.6%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

5月の発生は段ボールが若干の減少で新聞は悪い。雑誌が若干の増加。要因は段ボールが個人消費の減少。雑誌は回収量が増加した。

[上物古紙]

5月の東京協組43社上物古紙データでは家庭紙向け、DIP向けとも前月比、前年比でマイナスしている。産業古紙は5月連休明けより発生が悪い。家庭紙は4月に機密系古紙の発生が一時的に良かった。家庭紙メーカーは秋需に向け慎重になっている。家庭紙製品の価格修正は、卸商とメーカーが手を組み実現に向け6月には完了予定である。

[メーカー側コメント]

段ボール古紙は5月各社とも発注を減らすメーカーが多かった。入荷は未納が多く4月対比で横ばい。6月は発注横ばい、入荷は5月より悪いか横ばい。生産は5月より若干、多く在庫は横ばい。新聞の出荷は減少。新聞古紙は5月、メーカーが生産に合わせて発注するが未納が出ている。生産は堅調で在庫は横ばい。

6月は入荷は5月より悪く使用は堅調、在庫は減少。雑誌は5月発生減少。入荷悪く在庫が減る。

7月度定例理事会

[平成27年7月2日(木)]

於) 上野・東天紅「飛鳥の間」

出席理事26名・監事0名

赤染理事長挨拶

新装となった東天紅で理事会が出来き、新体制にふさわしい門出となった。本日の理事会は協議事項が多いですが、スムーズに進行するようご協力をお願いしたい。

[各部報告]

[直納部]

7月度の共販輸出は3社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で(株)松本光春商店が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「古紙の引合いが好調で為替の追い風が続いている」。また他社のコメントでは、①「輸出国側の古紙需要が旺盛なため、輸出余力は制限されますが、中国の紙及び板紙製品需要は低調なことから古紙輸出価格は弱含みで、先安感が生まれている」との事。

かねてから提案のあった裾物の共販輸出について、直納部員向けにアンケートを実施する。段ボールとミックスが対象です。

海外視察研修はタイで10月15日(木)～10月19日(月)を予定している。

古紙市況は、当面、輸出価格の上昇に伴い、内外格差が拡大基調。メーカーにとっては、古紙調達コストが一段と上がる事は避けられない状況。

[品目別]

[段ボール] 為替の円安が進み、輸出環境が良くなっている。段ボールの国内メーカーは相変わらず古紙確保に動いている。段ボール原紙の国内出荷は前年同月比で減少し、前月の増加から減少に転換した。

[新聞、雑誌] 新聞は国内主体。6月の悪天候に

より西日本での集荷が悪く、関東圏に頼っている。紙生産の低下から製紙メーカーの古紙消費も減少基調でありバランスがとれている。古紙回収量はどこの問屋も減少傾向。

雑誌は国内の需要減退から引き続き弱含みだが、輸出は強含み。白板の在庫状況は依然として高い状況。

[家庭紙] 発生は低調。出版不況、広告媒体の多様化により、メーカーの情報用紙の生産は前年、前々年を割り込んでいる。

逆に輸出量は、前年を上回っており、発生減に追い打ちをかけている。輸出価格は高値で古紙の市況は強含み。

[返本] 6月は発生期であるが、前年同月と比べると悪く100%を少し上回るくらい。業界4位の出版販売会社(取次)が、業績悪化のため民事再生法を選んだ。出版社はさらに打撃を被っている。

[集荷部]

6月の発生は非常に悪い。集荷では現在のプレミアム価格に対して問題ありと考える。高い仕入値を掲載したチラシを配布して取引先を作ろうとする業者が出回っている。集荷業者は生活を圧迫されている。

[広報部]

6月号(総会号)がお手元に届いたと思う。6月29日に広報委員会を開催し、9月号の打合せをした。「時の視点」では日商岩井紙パルプ(株)に市況報告を依頼してある。業務部長で新任の挨拶がまだの方の掲載を予定している。

組合ホームページについては、新理事長の挨拶等は早急に対応するが、平成21年より変更していない数ページについては部分修正にするか、デザインを含めホームページ全体の変更をするか年内を目標に検討をする。

[事業部]

本日、清風会の研修会であんしん財団の損保概要の説明会を実施する。同時に東芝ソリューション販売(株)のルート回収システムの説明会も行う。

[青年部]

青年部懇親旅行を6月26日～27日に栃木県鬼怒川で行い27日は鬼怒川カントリークラブ親睦ゴルフをした。

7月21日に暑気払いを行う。

[近代化推進委員会]

5月21日(木)の全原連総会の前に各委員会議事録を資料として配布したので後で見てください。

[審議・検討事項]

1. 組合脱退：中央支部
(有) 巽商店 代表者 巽 和義 廃業
平成27年6月30日付
2. 組合加入：(株)久米川紙業 代表者 吉浦高志(東資協理事長) 東京都東村山市廻田町入会に関しては承認するがランクは直納Eランク、支部は本人希望に任せる。
3. 組合総合名簿の作成と広告依頼 ①協賛広告新規依頼先の担当者を決めた。
4. 8団体による「古紙持ち去り部会」の担当者に高橋常任理事になった。次回の部会は9月4日(金)。

[その他、報告事項]

- (1) 直納部委員会及び納涼会日程が8月27日(木) 場所 根ぎし 鰻「宮川」に変更となった。

古紙センター関東地区委員会

[平成27年7月22日(水)] pm 4:00～
於) 古紙センター会議室

[需要動向] 15/6月 単位トン、

() は対前年同月比、在庫の() は在庫率

〔関東商組 32 社実績〕

〔新聞〕	仕入	59,790(98.6%)
	出荷	59,421(97.7%)
	在庫	10,274(17.3%)
〔雑誌〕	仕入	66,678(138.8%)
	出荷	68,656(139.0%)
	在庫	8,791(12.8%)
〔段ボール〕	仕入	131,797(105.2%)
	出荷	132,456(104.8%)
	在庫	9,558(7.2%)

〔関東・静岡実績〕

〔新聞〕	入荷	206,226(103.4%)
	消費	209,665(95.7%)
	在庫	15,811(72.4%)
〔雑誌〕	入荷	105,449(99.4%)
	消費	115,187(99.3%)
	在庫	41,722(36.2%)
〔段ボール〕	入荷	299,265(101.2%)
	消費	297,447(97.4%)
	在庫	83,462(28.1%)

〔業者側コメント〕**〔新聞・雑誌・段ボール〕**

6月の発生は段ボール、新聞が前年並み、雑誌が減少。7月は雨がが多く新聞、雑誌の回収が厳しい見込み。

輸出価格は下降気味。

〔上物古紙〕

6月の東京協組43社上物古紙データでは家庭紙向けが前月比・前年比ともマイナス、DIP向けは前月比・前年比ともプラスになっている。上物古紙は慢性的な発生不足。今後、発生が増えていく兆しがなく、家庭紙メーカーからは引き合いが強くと在庫を確保していく動きが見受けられる。

〔メーカー側コメント〕

6月の新聞古紙と雑誌古紙の発注は横ばいで入荷は低調、在庫は減。7月は在庫がさらに減少の予想。

6月の段ボールシートの生産は増加しており輸出はインドを中心に出荷が上昇。ボール原紙は国内、輸出ともに堅調。在庫は減少しており8月には落ち着くのではないかと。段ボール古紙は、6月発注横ばい、入荷低調、在庫横ばい。

古紙センター業務委員会

〔平成27年7月30日(木)〕 pm2:15～
於)古紙センター会議室

- [1] 輸出委員会について
 - [2] 紙リサイクルセミナーについて
 - [3] 集団回収実施団体への感謝状交付について
(静岡地区委員会、近畿地区委員会、中四国地区委員会)
 - [4] 平成27年度7月～12月段ボール、新聞、雑誌の消費計画について
 - [5] 古紙の需要・市況動向について
- *ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連平成27年度第3回 理事会報告

平成27年7月30日(木) 15:15～16:45
於)古紙再生促進センター

理事・監事65名：出席34名
(内、委任出席0名) 欠席0名

I. 主要議題

1. J-BRAND表示ラベルの普及
 - 今年度のラベル貼付目標を70～80%としたい。
 - ラベル対象の製紙メーカーに対して「J-BRAND制度推進のお願い」文書を送付する。
 - 未実施の組合員に対して「J-BRAND制度普及のお願い」文書を送付する。
 - J-BRANDの段ボールの品質について

は次の通り対応する。

- ・ 内外で求められている品質が異なり、海外は国内メーカーよりゆるい。
- ・ 現状でも欧米と比べ評価されているにもかかわらず、古紙センターの品質にすると現状と異なるという話になる可能性がある。
- ・ 古紙センター常任理事会で、段ボール古紙の品質基準が内外で異なることについて話し合いが行われ、来年2月頃までに全原連としての方向性を出すように求められた。
- ・ 9月3日の合同会議（経営、需給、渉外）で議論し、10月1日の理事会で報告する。

2. 持ち去り行為撲滅に係る自治体からの依頼と対応

名古屋市長から全原連に対し、持ち去り行為撲滅に向けた取り組みについての協力依頼があった。アウトサイダーが全原連傘下の組合員に売っている事例がある。（公表することになる）

全原連として持ち去り行為防止に効果的な「取引ルートの根絶」に向けた協力をする。

3. 各委員会所管事業の見直し

見直し案は承認され10/1から実施される。新たな所管事業について明記し各地域組合へ通知する。

4. 古紙リサイクルアドバイザーの認定申請

リサイクルアドバイザー合計154名
承認（東北協組32名、関東商組97名、東京協組2名、九州商組23名）

5. BIRプラハ会議派遣計画

日程 10月18日（日）～20日（火）募集は2名（九州商組から1名応募があり）
理事長も参加を計画している。応募が2名となる見直しになったため、募集は終了する。

II 諸議題

1. 各委員会活動報告

(1) 経営革新委員会

平成28年3月の適格事業所認定の更新に向けて、認定基準についての見直しを図る。

9月3日に行われる合同会議（経営革新委員会、需給委員会）の際に審議する。

E A 21の認証取得の支援を行う。（10月1日理事会で説明する。）

(2) 需給委員会

（開催なし）9月3日に経営革新委員会との合同会議開催予定

(3) IT推進委員会

（開催なし）10月22日、23日広島で委員会を開催予定

(4) 渉外広報委員会

（開催なし）9月3日合同会議に委員長、副委員長が参加予定

III その他報告事項

1. 業務委員会（7月30日開催）
2. 経済産業省との懇談会（6月24日開催）
3. 近畿商組創立50周年行事 来年5月24日（ホテル日航大阪）／各理事長に案内する。

広報誌 表紙写真募集の件

広報部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて広報誌の表紙は、従来、特定の組合員様のご協力で写真を提供して頂いて参りました。

しかしながら諸般の事情により、今後その写真の利用ができなくなりました。

そこでこの機会に、組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募したいと思います。

下記の要領で、奮って写真をご応募ください。

お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真

焼き付け または 添付ファイル

題 材：風景、季節、催事を扱ったもの

提出時期：随時

提出先：

〒110-0016 東京都台東区台東3-16-1

東京都製紙原料協同組合 事務局

TEL 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880

E-mail : info@kosi-tokyo.or.jp

編集後記

広報部副部長 宮内啓悟

みなさん初めまして今期より広報部に入りました和幸紙業（株）の宮内と申します。

文書を書くということが一番苦手な私が、これから組合員の皆様方に広報の記事をお願いする事があると思いますので、宜しくお願い致します。

さて、今年の8月は節目と言われていた行事が何件かありました。

日航機墜落事故から30年、終戦後70年、高校野球100年といろいろと考えさせられる事がありました。私たち当組合も後2年で70年となります。諸先輩たちから受け継いで来られたこの組合を、微力ながら理事や広報担当といった立場で活性化させたいと思います。

組合事業や収入面で、まだまだ問題がありますがこの組合が80年、90年、100年と続きますように願っております。

組合総合名簿の協賛広告について

広 報 部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では一昨年の11月号より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。（広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします）今回は、紙関係の商社、出版・雑誌・書籍関係でご協力いただいている会社を掲載いたしました。尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
 年1回の掲載：14,000円
 年2回の掲載：26,000円（13,000円×2回）
 年3回の掲載：36,000円（12,000円×3回）
 年4回の掲載：44,000円（11,000円×4回）
 年5回の掲載：50,000円（10,000円×5回）
 掲載ページにつきましては広告数によりませんが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電 話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880